

えびの

I Will Inform you.

広報

2025
JUNE
vol.704

Ebino city Public relations

6

特集

受けていますか?がん検診

今月の掲載記事

令和6年度「えびの市心のふるさと寄附金」寄付状況
こども家庭センターをご利用ください
pick up information
TOPICS

受けていますか？「がん検診」



日本では、がんが30年以上もの間、死因の1位で、2人に1人ががんになり、4人に1人ががんで亡くなっているといわれています。早期発見・早期治療のためにも、定期的ながん検診を受けることが重要です。今回は、がん検診に対するえびの市の取り組みをお伝えします。



市のがん検診を受診しましょう

市が行っているがん検診は、自己負担額0円から3000円程度で受診できます（実際の費用の約3分の2は市が負担）。また、特定の年齢の人は、無料で受けられる検診もあります。

集団検診では、受付時間を区切り、待ち時間を少なくし、検査をスムーズにできるように実施しています。医療機関で受診する個別検診では、自分の都合に合わせて検診を予約することができるため、忙しい人も受診できます。

次のページから市が行っているがん検診の詳細や個別検診を受けることができる医療機関を確認できます。早期発見・早期治療につながるためにも、定期的に受診しましょう。



がんが死因の1位

がんは、年齢が上がるにつれてかかりやすい病気ですが、20代などにかかる人もいます。健康状態に自信があっても、自覚症状のないまま進行している場合があります。がんにかかる人の約4分の1は40歳から64歳の現役世代です。40歳を過ぎると年齢が上がることもがん死亡者数が増えています。えびの市でも、がんが死因の1位で、肺がんや大腸がん、胃がんの死亡数が多く、全体の約5割となっています。

えびの市のがんの部位別死亡数の順位とがんによる死亡者数に対する割合

- 1位 気管・気管支および肺 (17%)
- 2位 大腸 (16%)
- 3位 胃 (12%)

参照：令和5年衛生統計年報 / 宮崎県

がん検診の重要性

がん検診では、自覚症状が出る前にがんを見つけることができます。また、早期発見・早期治療につながり、80%から90%以上治るがんもあるということが分かっています。しかし、下記のような理由でがん検診を受けない人も多く、令和3年度市民意識調査の結果では、がん検診受診率は50%を下回っています。

がん検診を受けてがんの早期発見・早期治療ができれば、完治の可能性が高くなるだけでなく、治療に要する費用や時間などの負担も軽くなります。がんが見つからなかったと判定されれば、安心して生活することができます。一度がん検診で「陰性」と判断されても、数年後にがんが発生する可能性もあるため、がん検診の定期的な受診が重要です。



がん検診を受けない理由

- 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 23.9%
- 費用がかかり経済的にも負担になるから 23.2%
- 受ける時間がないから 21.2%
- 健康状態に自信があり必要性を感じないから 16.6%
- 検査内容や苦痛の程度が分からず不安だから 16.6%
- がんであると分かるのが怖いから 16.2%



出典：内閣府世論調査「がん対策に関する世論調査報告書」
(<https://survey.gov-online.go.jp/r05/r05-gantaisaku/gairyaku.pdf>)を加工して作成

インタビュー

がん検診のおかげで今がある



あきこ 野間 明子さん・のりあき 教昭さん

—がん検診を受けたきっかけは。

教昭さん お酒やたばこが好きで、仕事も忙しくしていたので、周りから絶対どこか体が悪くなっているはずだからと言われて、仕事をしていいたときは人間ドックを受けていたのですが、異常は見受けられませんでした。退職してからは毎年検診を受けていました。

明子さん 私も夫と一緒に毎年検診を受けていました。

—がんが見つかったのはいつ？

教昭さん 2019年の肺がん検診で影があると言われて、精密検査を受けた結果、「左上葉肺腺がん」が分かりました。早期だったので、すぐに手術で治療することができました。

—手術後の経過は？

教昭さん 左の肺の治療後の定期受診で、2021年に右側に「右中葉小細胞肺がん」が見つかりました。このがんは、気付いたときには手術ができないほど進行の早いといわれるがんでしたが、早期発見だったので、手術・抗がん剤治療を経て、今は月1回の検査を続けています。これもがん検診を受けていなければ気付かなかったと思います。

明子さん 私は経過良好で、今はホルモン療法を継続中です。

—早期治療ができて、今の生活での楽しみは？

教昭さん 夫婦で旅行するのが楽しいです。
明子さん 近場によく行っています。私は趣味でフラダンスを続けていて、それも日々の楽しみです。

—検診を受けて早期治療を行った今、感じることは。

教昭さん 今こうしていられるのは検診で早期発見ができたからです。受けていて良かったと思っています。

明子さん 元気でいられることに感謝しかありません。検診の大切さが身に染みしました。皆さんも、ぜひ、がん検診を受診してください。





市が行っている 各種がん 検診

がん検診は、検診車での集団検診か各医療機関での個別検診で受けることができます。対象者には5月中旬に案内を送付しています。



子宮がん検診

対象者	20歳以上の偶数歳の女性
自己負担額	集団 1,000 円、個別 2,000 円
無料対象者	30・36・40 歳
検診方法	頸部細胞診 ^{けい}

頸部細胞診

子宮頸部(子宮の入口)を、先にブラシのついた専用の器具でこすって細胞を取り、がん細胞などの異常な細胞がないかを顕微鏡で調べます。生理中を避けて検査を受けてください。



乳がん検診

対象者	30歳、36歳、40歳以上の偶数歳の女性
自己負担額	2,500 円
無料対象者	30・36・40 歳
検診方法	マンモグラフィー+超音波(エコー)

マンモグラフィー

小さいしこりや石灰化を見つけることができます。乳房を片方ずつプラスチックの板で挟んで撮影します。乳房が圧迫されるため痛みを感じる場合がありますが、圧迫時間は数十秒ほどです。また、放射線被ばくによる健康被害はほとんどありません。



超音波(エコー)



乳房内の病変の有無、しこりの正常や大きさ、わきの下などの周辺のリンパ節への転移の有無を調べるために行われます。超音波プローブ(探触子)を乳房の表面に当てて、画像で確認します。マンモグラフィーで高濃度乳房とされる場合は、エコー検査の方が乳がんの発見に役立つことがあります。放射線による被ばくはありません。

乳房内の病変の有無、しこりの正常や大きさ、わきの下などの周辺のリンパ節への転移の有無を調べるために行われます。超音波プローブ(探触子)

肝炎ウイルス検診

対象者	40歳以上で一生のうち1回のみ
自己負担額	1,700 円 ※特定健康診査・国保人間ドック・脳ドック・長寿健康診査と一緒に受けた場合は1,000 円
検診方法	血液検査 血液を採取して検査します。

前立腺がん検診

対象者	40歳以上男性
自己負担額	1,600 円 ※特定健康診査・国保人間ドック・長寿健康診査・肝炎ウイルス検診と一緒に受けた場合は600 円
検診方法	血液検査 血液を採取して検査します。



◀ 次のページでは、新設された**レディース検診**についてと**個別検診**を実施している医療機関を紹介します

胃がん検診

対象者	50歳以上の偶数歳
自己負担額	集団 1,500 円、個別 2,500 円
無料対象者	50・56・60・66 歳
検診方法	バリウム検査、または胃カメラ検査(無料対象者のみ) ※胃カメラ検査は個別のみ

バリウム検査

胃の中の粘膜を観察するため、発泡剤(胃を膨らませる薬)とバリウム(造影剤)を飲み、レントゲン撮影を行います。検査の所要時間は5分程度です。検査後、バリウムで便秘になったり、腸内で詰まって腸閉塞^{へいそく}を起こしたりすることがあるため、検査終了後に下剤を内服します。白色の便がでますが、やがて普通の色の便になるため心配ありません。

胃カメラ検査

口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察します。内視鏡は5mm前後の太さです。検査の前に喉の局所麻酔などを行います。体内を観察する際に空気を送って胃を膨らませるため、おなかが張ったりゲップが出たりすることがありますが心配ありません。検査時間は約10分程度です。



※どちらの検査も検査当日は朝食が食べられません。常用薬やアレルギーがある場合はご相談ください。

肺がん検診

対象者	40歳以上(集団のみ)
自己負担額	レントゲン 無料、CT 3,000 円
検診方法	レントゲン検査(喀痰検査 ^{かくたん} :対象者のみ)、またはヘリカルCT

レントゲン検査(喀痰検査)

令和7年度から開始

レントゲン検査は、肺の全体を写すため、大きく息を吸い込んでしばらく止めて撮影します。放射線被ばくによる健康被害はほとんどありません。喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数が600以上の人が受ける必要があります。3日間起床時に痰を取り、専用の容器に入れて提出します。痰にふくまれる細胞や成分を測定して、がん細胞の有無を調べます。

※喫煙指数=1日の喫煙本数×喫煙年数(加熱式たばこも喫煙本数やカートリッジの数で1日分の計算をします)

ヘリカルCT

ヘリカルCTは、CT装置がらせん状に回転しながら撮影を行うため、高速で広範囲の画像を撮影できます。検査自体は3~4分程度で終わりますが、撮影中に10秒程度息を止める必要があります。



大腸がん検診

対象者	40歳以上
自己負担額	500 円
無料対象者	40・50・56・60・66 歳
検診方法	便潜血検査(2日間)

専用のキットを使って、家庭で2日分の便を採取します。採取した便を検査し、便に混じった血液を検出する検査です。がんやポリープなどの大腸疾患があると大腸内に出血することがあり、その血液を検出することが目的です。通常、血液は微量なため目には見えません。大腸がん検診自体は便の提出で終了です。





こども家庭センターを ご利用ください

4月1日から、妊産婦や乳幼児の保護者の相談に対応する「子育て世代包括支援センター」と、さまざまな子育ての心配ごとを抱えた家庭の相談に対応する「子ども家庭総合支援拠点」のそれぞれの機能を統合した相談支援窓口「えびの市こども家庭センター」を市保健センター内に設置しました。

こども家庭センターでは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行っています。助産師や保健師が関係機関等と連携しながら、それぞれが抱えている問題や心配事、困り事等の相談に応じます。また、ヤングケアラーや児童虐待、子どもの発達などに関する相談は、市こども課とも相談係で受け付けています。相談内容に応じて、子育て情報や手続きの案内、支援機関の紹介などを行います。お気軽にご相談ください。



主な支援事業

- 助産師による妊娠中期・後期・産後の電話相談
- 妊婦相談・家庭訪問・個別母親学級・個別両親学級
- 産後ケア（退院後すぐ利用可能。回数制限なし。）
- 子育て・おっぱい何でも相談（育児支援や授乳支援、乳房ケアなど。回数制限なし。）
- 栄養士によるもぐもぐ個別相談（離乳食に関する相談など）
- 子育てサロン（ベビーマッサージ教室、月に1回開催）
- 母子健康手帳交付
- 乳幼児健康診査、健康相談
- ヤングケアラーや児童虐待の相談

乳幼児の体重や身長が計測できます。

※事前予約が必要なものがあります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。また、下記相談窓口にお問い合わせください。



相談窓口

市こども課 子育て相談係
月曜～金曜（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時15分
☎35-3739（直通）

市こども家庭センター（市保健センター内）※市文化センター横
月曜～金曜（祝日を除く）
午前9時～午後4時
☎35-1707

NEW

レディース検診を実施します！

今年度から、レディース検診を行います。この検診では、**乳がん・子宮がん・大腸がんの3つの検診を一度に受ける**ことができます。平日や日中はなかなか時間が取れないという女性のために、下記の日程で夜間や休日の検診日を設けています。

女性特有の乳がんや子宮がんは、**20～30代にかけて発症リスクが高まる**ため、検診はとても大切です。仕事や子育てに忙しい人も、夜間・休日検診等を利用して検診を受けましょう。

実施可能な検診 乳がん検診、子宮がん検診、大腸がん検診、骨粗しょう症検診

実施日時 7月22日（火）、10月14日（火） 午前9時～午前11時30分、午後1時～午後3時30分

夜間検診 9月12日（金） 午後2時～午後3時、午後4時30分～午後7時

休日検診 11月9日（日） 午前9時～午前11時30分、午後1時～午後3時30分

場所 市保健センター

夜間検診バス



骨粗しょう症検診を受けることができます！

骨粗しょう症とは、骨密度が急激に減少することによって、骨の老化が進み、骨折しやすくなる病気です。自覚症状がないことが多く、気付かぬうちに進行している場合があります。

検査時間は2～3分で、くるぶしを機械で挟んで測定します。

対象者 40・45・50・55・60・65・70歳の女性

自己負担額 500円 **検診方法** 超音波検査



個別検診実施医療機関一覧

医療機関名	電話番号	胃がん		大腸がん	肝炎ウイルス	前立腺がん	子宮がん	乳がん
		バリウム	胃カメラ					
いしざわ循環器内科	33-1438			○	○	○		
えびの共立病院	37-1313				○		○	○
京町共立クリニック	37-1011				○	○		
京町温泉クリニック	37-2233		○	○	○	○		
若葉クリニック	33-3838		○	○	○	○		
えびの第一クリニック	33-0148		○	○	○	○		
えびのセントロクリニック	33-5777		○	○	○	○		
前田医院	35-1151		○	○	○	○		
えびの市立病院	33-1023	○		○	○	○		

※医療機関での個別検診は、事前予約が必要です。事前に希望する医療機関に連絡をお願いします。
※小林市、高原町内の実施医療機関については、5月に送付しているがん検診案内をご覧ください。

お問い合わせ 市健康保険課 市民健康係 ☎35-1116（直通）

えびの市の寄附金は、ふるさとへの思いや市の発展を願う思いを持つ人からの寄附を通じて、市が実施するさまざまな事業に活用することを目的としています。

魅力的な返礼品の贈呈や、インターネットで寄附を受け付けることができる専用サイトの拡充を行い、令和6年度は3億4329万500円の寄附をいただきました。たくさんの方の温かいご支援ありがとうございました。

■令和6年度 事業別寄附件数と金額

事業の種類	件数	金額
地域福祉の充実などに関する事業	4,959 件	135,649,000 円
自然環境の保全などに関する事業	2,180 件	59,793,500 円
伝統文化の保存などに関する事業	635 件	17,422,500 円
その他市長が必要と認める事業	4,574 件	130,425,500 円
合計	12,348 件	343,290,500 円

■令和6年度 心のふるさと基金活用事業と金額

事業の種類	基金充当額
地域福祉の充実などに関する事業	115,334,000 円
自然環境の保全などに関する事業	60,113,000 円
伝統文化の保存などに関する事業	15,215,000 円
その他市長が必要と認める事業	358,163,000 円
合計	548,825,000 円

※数字は基金充当額（見込み）です。

いただいた寄附は「心のふるさと基金」に積み立て、寄附者が賛同いただける事業に翌年度以降活用しています。令和6年度は、総額5億4882万5000円をさまざまな事業に活用しました。

お問い合わせ

市企画課 定住対策係
☎ 35-3713（直通）

返礼品の充実を図り えびのの魅力を広めたい

市では、より多くの人へえびの市を応援していただくために、市のPRにつながる返礼品の検討・追加を行い、特色のある魅力的な返礼品を取りそろえています。離れて暮らしているご家族や親戚、友人などに、えびの市のふるさと納税をご紹介します。

市のふるさと納税返礼品を掲載しているポータルサイトは、18サ

イトです（6月6日現在）。各ポータルサイトについては、市ホームページで確認できます。市企画課でも寄附申し込みを受け付けています。

また、返礼品として贈呈する商品やサービスを随時募集しています。市企画課定住対策係にご相談ください。



市ホームページ
はこちらから

えびの市の返礼品



ふるさと納税運営事業を担う

「株式会社えびの」

株式会社えびのは、将来の地域経済の中軸を担うことを展望に見据え、市が全面出資して令和6年2月に設立された地域商社です。将来的には、えびの市役所と連携して地域課題をビジネスで解決しながら、持続可能な地域社会づくりを図ることを目指します。その第1ステップとして、これまで市外の事業者へ委託していたふるさと納税代行運営業務を担うことで、地域外から流入するお金を地域内に滞留させながら、地域外に依存しがちだった知識とノウハウを地域内に蓄積し、経営基盤の安定化と次のステップへの準備を図っています。

お問い合わせ

株式会社えびの（えびの市起業支援センター内）
月曜～金曜（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分
☎ 48-1188



市役所から出向する職員3人を含めた計6人で運営し、マーケティングやデザイン機能を充実させ、日々、返礼品提供事業者の皆さんと協議を重ねながら、既存返礼品の改善や新規返礼品の開発にまい進しています。興味のある市民の皆さん、ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

株式会社えびの
ホームページは
こちらから



寄付者からのメッセージ（一部抜粋）

生まれ故郷なので毎年ふるさと納税させてもらっています。

自分の生まれた故郷に寄附してみました。これからもえびの市の発展を願っています。

地元を離れて随分たちます。今更ながらえびの市はもちろんのこと、宮崎の人の良さや自然豊かな地元の良さを発見して、周りの人たちに宮崎への旅行を勧めています!!

息子が飯野高校にお世話になっています。自治体、学校、寮、地域の皆さんに見守っていただき感謝しています。ありがとうございます。いつかご恩を返せる日が来るといいなと思っています。

祖父母が住むえびの市への夏と正月の帰省は楽しかった少年時代の思い出です。えびの市の良さを大切に。いつまでも応援しています。

今年初めて宮崎県に行ったら大好きになりました！自然がいっぱいで素晴らしいです。これからも応援しています。

地元宮崎県の中で一番おいしいお米だと思っています。炊きたてもツヤツヤしていて、おいしかったです！来年度も購入したいと思います！

地元えびのの一助になればと、ふるさと納税をしました。

えびのに行った時は、道の駅で卵や肉、野菜など買っています。甘みがあり、家族の中でも好評です。えびのの温泉も大変いいです。

えびの市、人も食べ物も、心温まります！

これからもおいしいお米を作れるよう農家さんの応援をお願いします！

返礼品がおいしかったので、一度訪れてみたいと思います。

市役所からのお知らせ

Pick up information

令和6年度ぶらいど21助成金交付団体（市民団体）活動実績

団体名	活動実績
Yaddo (ヤッド)	えびの市の地域資源を活用した食のイベントを企画することで地域の魅力を発信し、関係人口の創出と地域経済を活性化させることを目的に活動しています。えびの市の特産品を代表する「えびの産ヒノヒカリ」をメインとした食のイベント「お米クエストII」を開催しました。県内の米どころを招き、お米の振る舞いを行い、市内外から約3,400人が来場しました。
ライトえびの	さまざまなイベントを開催して元気なまちづくりにつなげることを目的とし、キャリア教育支援につながる活動をしています。宮崎大学熱気球部と協力し、高校生への熱気球体験を実施しました。えびの市を新たな視点から見ること、景色や地形について今までにない発見ができました。グローカルリーダーズサミットでは、高校生と大人が交わり、今後のえびの市の課題について深く議論を行って、とてもいい学びの機会になりました。
asuboya - あすぼや -	イベントを通じて県内外から集客を図り、地域活性化や交流促進につなげることを目的とし、ワークショップを開催しました。主に若い世代の交流・学習・活躍の場を提供するため、飯野高校ボランティア部の生徒を募集し、設備準備やワークショップ、接客、販売などの協力を得ました。他の出店者との交流を通じて、イベントを楽しむだけでなく、レイアウトの工夫や接客のノウハウも身に付けることができる活動になりました。
えびの REVIVE	過疎化・少子高齢化の影響による深刻な人手不足を解消し、地域力の維持につなげることを目的に、旧加久藤小学校尾八重野分校を活用したイベントを開催しました。「おべの文化祭」では、農と音楽をテーマにイベントを運営し、来場者と交流を深め、世代を超えて楽しむことができるイベントになりました。



お米クエストII (Yaddo)



ワークショップの様子 (asuboya)



高校生への熱気球体験 (ライトえびの)



おべの文化祭 (えびの REVIVE)

市では、市民の皆さんが主役になって自ら行う地域づくり、まちづくり活動に対し、助成金を交付する「ぶらいど21市民団体活動助成金（以下「ぶらいど21助成金」）事業を行っています。

令和6年度は、ソフト事業（まちづくり活動）を行う4団体が助成金の交付を受け、活動を行いました。

令和6年度は、ソフト事業（まちづくり活動）を行う4団体が助成金の交付を受け、活動を行いました。

内にある歴史や文化、産業をしっかりと見つめ、誇りと自信を持って、いきいきとしたまちづくりを進めるために、予算で定める額を上限として、その活動を行う市民団体に助成金を交付するもので

協働

ぶらいど21助成事業の活動実績

問 市民協働課 市民協働係 ☎ 35・1118（直通）

市役所からのお知らせ

Pick up information

健康

熱中症を予防しましょう

熱中症は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温を調整する機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。暑さの感じ方は人によって異なり、その日の体調や暑さに対する慣れなども影響します。体調の変化に気を付けましょう。特に、高齢者や子ども、障がいのある人などは注意が必要です。

熱中症特別警戒アラート

これまで、熱中症の危険性に対する警戒を促すため、危険な暑さが予想される場合には「熱中症警戒アラート」が発表されていました。しかし、令和6年4月24日から気温が著しく高くなることで、熱中症によって人の健康に重大な被害が生じる恐れがある場合に「熱中症特別警戒アラート」が発表されることになりました。

【運用期間】 10月22日（水）まで
【発表の基準】 宮崎県内の暑さ指数情報提供地点の全てで、翌日の暑さ指数（WBGT）が35（小数点第一位を四捨五入）に達する場合に発表。

【発表時間】 翌日の状況について、前日の午後2時に環境省から発表。宮崎県の発表状況は、環境省の熱中症予防情報サイト（<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>）で確認できます。

指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の活用

熱中症特別警戒アラートが発表された際、暑さをしのげるよう、冷房施設を有するなどの要件を満たす公共施設を指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）として指定しました。

熱中症の予防

熱中症は、屋外だけでなく屋内でも何もしない時でも発症し、症状が進むと命にかかわることがあります。しかし、普段から適切な熱中症予防行動をとることができれば、最悪の事態を防ぐことができます。

指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）一覧

施設名	開放日	時間帯
市役所本庁	平日（祝日を除く）	午前8時30分～午後5時
市保健センター	平日（祝日を除く）	午前9時～午後4時30分
飯野地区コミュニティセンター	平日（祝日を除く）	午前9時～午後4時
上江地区コミュニティセンター	平日（祝日を除く）	午前9時～午後4時
真幸地区コミュニティセンター	平日（祝日を除く）	午前9時～午後4時
市文化センター	休館日以外	午前9時～午後10時
市民図書館	休館日以外	（平日） 午前9時～午後7時
		（日曜・祝日） 午前9時～午後5時

②暑さに対する工夫
暑さは、日々の生活の中の工夫

③小まめに水分・塩分補給
のどが渇いていなくても、時間を決めて小まめに水分・塩分補給をしましょう。

問 市民環境課 生活環境係 ☎ 35・3731（直通）
市健康保険課 市民健康係 ☎ 35・1116（直通）

市役所からのお知らせ

Pick up information

■交付された補助金・交付金内訳

◎特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

(単位:千円)

事業名	施設名	事業費	補助額
霧島演習場関連公共用施設(交通施設)整備事業	岡元椿堀線	27,003	23,600
	西長江浦演習場線	9,955	9,000
霧島演習場関連公共用施設(スポーツまたはレクリエーションに関する施設)整備事業	八幡丘公園遊具	25,025	23,943
	八幡丘公園駐車場	2,777	2,600
合 計		64,760	59,143

◎再編関連訓練移転等交付金事業

(単位:千円)

事業名	施設名	事業費	補助額
福祉の増進および医療の確保に関する事業	市保健センター	21,579	14,600
合 計		21,579	14,600

◎民生安定助成事業

(単位:千円)

事業名	施設名	事業費	補助額
霧島演習場周辺道路修繕工事助成事業	市道岡元尾八重野1号線 市道上門前尾八重野線	41,303	24,781
合 計		41,303	24,781

◎使途が制限されない交付金(自衛隊関係)

①国有資産等所在市町村交付金:1,442,000円

国や都道府県等地方公共団体が交付金を交付する年度の前年3月31日現在で所有する固定資産のうち、使用の実態が民間所有のものと類似しているものについて、地方税法で定める固定資産税の代わりに交付される交付金です。

②国有提供施設等所在市町村助成交付金:7,868,000円

米軍の施設や自衛隊が使用する施設が所在する市町村へ財政上の影響等を考慮して、固定資産税の代替的なものとして交付される交付金です。
※使途制限がないため、歳出予算の財源に充てています。

防衛施設周辺自治体には、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、自衛隊等

の活動により生じる障害を防止または軽減するための事業に対し、防衛省から補助金や交付金が交付

されています。市では、この補助金等を活用し、施設や道路等の生活環境の整備を

行っています。

防衛

令和6年度の防衛事業費を公表します

問 市基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎35・1119 (直通)

市役所からのお知らせ

Pick up information

■水道事業

◎水道業務量

令和6年10月1日～令和7年3月31日

[給水戸数] 8,313戸 [給水人口] 16,301人 [下半期給水量] 915,499m³

[1日平均給水量] 5,030m³ [1人1日平均給水量] 308.6ℓ [普及率] 97.0%

◎借入金残高 20億5367万円

【事業収入に関する事項】

(単位:千円)

区 分	予算額	執 行 額		収入率%
		下半期	累 計	
水道事業収益	354,132	194,040	347,266	98.1
営業収益	315,710	160,878	312,524	99.0
営業外収益	27,921	27,136	28,713	102.8
特別利益	10,501	6,026	6,029	57.4

※収入の営業収益は、水道料金や手数料、水道加入金など。営業外収益は、長期前受金戻入など。

【事業費用に関する事項】

(単位:千円)

区 分	予算額	執 行 額		支出率%
		下半期	累 計	
水道事業費用	391,199	221,841	376,337	96.2
営業費用	354,778	203,788	347,666	98.0
営業外費用	22,621	12,112	22,645	100.1
特別損失	10,800	5,941	6,026	55.8
予備費	3,000	0	0	0.0

※支出の営業費用は、原水および浄水費、配水および給水費、総係費、減価償却費など。営業外費用は、企業債の償還利息など。

■病院事業

◎病院業務量

令和6年10月1日～令和7年3月31日

[病床数] 50床 [患者数(入院)] 5,972人 [患者数(外来)] 9,306人

[1日平均入院患者数] 32.8人 [1日平均外来患者数] 78.2人

◎借入金残高 0円

【事業収入に関する事項】

(単位:千円)

区 分	予算額	執 行 額		収入率%
		下半期	累 計	
病院事業収益	837,462	380,945	737,991	88.1
医業収益	652,308	283,150	556,296	85.3
医業外収益	185,153	97,795	181,695	98.1
特別利益	1	0	0	0.0

※収入の医業収益は、診療報酬や手数料、他会計負担金など。医業外収益は、他会計補助金など。特別利益は、固定資産売却益など。

【事業費用に関する事項】

(単位:千円)

区 分	予算額	執 行 額		支出率%
		下半期	累 計	
病院事業費用	1,000,119	519,224	884,430	88.4
医業費用	998,571	518,283	883,489	88.5
医業外費用	1,047	941	941	89.9
特別損失	1	0	0	0.0
予備費	500	0	0	0.0

※支出の医業費用は、給与費、材料費、経費、減価償却費など。医業外費用は、消費税や地方消費税など。特別損失は、固定資産売却損など。

財政

公営企業の財政状況を公表します

えびの市の公営企業(水道事業・病院事業)の財政状況については、毎年6月と11月に公表して

います。今回は、令和6年10月1日から令和7年3月31日まで(令和6年

度下半期)の予算の収入と支出の状況についてお知らせします。 ※四捨五入の関係で、数値、率が

一致しない場合があります。

問 市水道課経営管理係 ☎35・1113 (課直通)
問 えびの市立病院 ☎33・1023

市役所からのお知らせ

Pick up information



各研究員・委員に委嘱状が交付されました



島崎教頭が誓いのことばを述べました

教育

教育研究センター研究員・学力向上研究委員委嘱状交付式

問 市学校教育課教育係 ☎35・3722（直通）

5月27日、市役所で「令和7年度えびの市教育研究センター研究員及び学力向上研究委員委嘱状交付式」が行われました。

これは、教職員の資質向上を図り、児童生徒の学力向上に資することや教職員へ今後の教育活動に対するさらなる意欲の喚起を行うことで、本市の教育の充実を図るために行っているものです。

令和7年度は、「教育研究センター研究員」として小学校教員5

人、中学校教員4人、「学力向上研究委員（えびの学研究班）」として小学校教員5人、中学校教員5人、飯野高等学校教員2人、「学力向上研究委員（社会科教育研究班）」として小学校教員5人が委嘱を受けました。

出席者を代表して島崎賢司教頭（飯野小学校）が「えびの市に誇りをもち、未来を切り拓く『人財』の育成と本市の教育発展に尽力します」と誓いのことばを述べました。

市役所からのお知らせ

Pick up information

教育

地域活性化起業人委嘱状交付

問 市企画課定住対策係 ☎35・3713（直通）

市では、地域密着型の視点を生かしながら、全国・海外市場を見据えた戦略的な広報等の強化を図るため、パーソルビジネスプロセ

スデザイン株式会社（東京都）の金子彩さんを「地域活性化起業人（副業型）」に任命し、5月7日に市役所で委嘱状を交付しました。

今後は、仕事を続けながら月1回の市への訪問とリモート勤務を行って、飯野高校の魅力発信やキャリア教育支援、市の地域資源

のPRなどを行っていきます。

金子さんは「これまでの仕事での経験や起業等とのコネクションを存分に生かして、飯野高校やえびの市に貢献していきたいです」と話していました。

県内で地域活性化起業人（副業型）という形で人材を受け入れている自治体は、高鍋町、高原町に続き、3例目です。地域の高校と関わる分野でこの制度を利用するのはえびの市が初めてです。



委嘱を受けた金子彩さん



村岡隆明市長が委嘱状を交付しました

産業

八代丸善運輸えびの第2物流センター新築工事の安全を祈願

問 市企業立地課立地推進係 ☎35・3727（直通）

5月26日、産業団地内で八代丸善運輸株式会社の「八代丸善運輸えびの第2物流センター新築工事安全祈願祭」が行われました。

同社は、マルゼングループ協同組合の組合員で、熊本県八代市を中心に運送業・倉庫業を展開しています。青果物をはじめ、冷凍食品、チルド食品などの低温輸送を行っています。同組合と同社は、共同で物流事業を行い、南九州での事業規模拡大を図ります。

同式には、関係者17人が出席しました。同社の寺口賢代表取締役社長は「南九州の物流の持続可能性を勘案していくとともに、えびの市の発展に寄与できるように地域貢献していきたいです」と話していました。

同センターの新築工事は、7月から着工し、冷蔵・冷凍設備等を備えた物流センターが完成する予定です。



寺口代表取締役社長が刈初めの儀を行いました



えびのインター産業団地区画図

健康

はつらつサポーター連絡会総会で感謝状贈呈

問 市介護保険課地域包括支援センター ☎35・1112（課直通）

5月29日、市文化センターで「令和7年度はつらつサポーター連絡会総会」が行われました。

はつらつサポーターは、ボランティアとして自治公民館等で行われている百歳体操の運営を行っています。平成26年に初めての養成講座が開催され、はつらつサポーター連絡会が発足しました。現在、百歳体操は56自治会59会場で実施され、272人がはつらつサポーターとして活動しています。

総会では、サポーターとして10年以上活動した人に、感謝状が贈呈されました。今年度は、サポーター1期生と第2期生の38人が対象となりました。総会当日は、総会に参加した13人に感謝状が贈呈されました。

受領者を代表して、第1期生の境敏男さんが「これからも百歳体操に参加しながら、『元気で長生き』を目標に過ごしていきたいと思います」と謝辞を述べました。



感謝状を受領した皆さん



謝辞を述べる境さん

市役所からのお知らせ

Pick up information

市役所からのお知らせ

Pick up information

防災

令和7年度災害警戒区域調査・点検を実施

問 市基地・防災対策課 市基地・防災対策係
☎ 35・1119 (直通)

5月30日、市内で「令和7年度災害警戒区域調査・点検」を実施しました。

これは、災害発生時の未然防止や被害の拡大を防止するため、危険性のある場所をあらかじめ調査し、実態を把握するために毎年行っているものです。調査には、消防署や警察、消防団、国、県、市の職員、自治会など、35人が参加しました。

市内の土石流や地すべりなどの

危険がある場所を6カ所調査・点検しました。真幸駅では、えびのガイドクラブと西内堅自治会による山津波の紹介が行われました。

国土交通省川内川河川事務所主催の「川内川水防箇所合同巡視」も合わせて実施され、川内川の水防箇所を8カ所視察しました。

調査・点検後は、出水期の事前防災として、今後の治水治山対策や避難対策等を検討するため、意見交換が行われました。



真幸駅の山津波記念石の紹介が行われました



川内川の水防箇所を視察（前田橋付近）

情報

情報公開・個人情報保護制度の運用状況を公表

問 市総務課 行政係 ☎ 35・3711 (課直通)

市は、情報公開条例および個人情報保護条例に基づき、毎年その情報保護状況を公表しています。令和6年度の運用状況を公表します。

* 公文書公開の実施状況

請求件数	全部公開	一部公開	非公開	審査請求	取り下げ
28 件	12 件	14 件	1 件	0 件	1 件

「一部公開」については、公にすることにより、特定の個人や法人等の権利、利益を害すると認められる情報、事務や事業の適正な遂行に支障を及ぼすと認められる情報に該当するとして一部が非公開とされたものです。「非公開」については、「該当する公文書が存在しない」ものです。

* 会議の公開の運営状況

市では、情報公開条例に基づき、審議会等の会議を公開しています。これは、市のさまざまな計画や施策の決定過程を広く市民の皆さんに公開することで、市政に対する市民の権利の確保に努め、市政に対する理解を深めてもらい、開かれた市政の実現を図るために行っているものです。

	令和6年度	令和5年度
会議の開催回数 (a)	133 回	150 回
公開された会議の回数 (b)	108 回	109 回
非公開とされた会議の回数	25 回	41 回
傍聴者数 (合計)	13 人	10 人
公開率 (b/a)	81.20%	72.67%

非公開（一部公開を含む）とされた会議は、個人情報に関する部分や審査・評価に関する事項について非公開としたものと会議開催の事前公表を行えなかった会議です。

* 個人情報保護制度の運用状況

開示請求	訂正等請求	審査請求
0 件	0 件	0 件

選挙

9月21日はえびの市議会議員選挙とえびの市長選挙の投票日です

問 市選挙管理委員会事務局 ☎ 35・3732 (直通)

9月21日（日）は、えびの市議会議員選挙とえびの市長選挙の投票日です。この選挙は、今後の市政を預ける人を選ぶ大切な選挙です。あなたの貴重な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう。

【投票日】 9月21日（日）

【投票時間】 午前7時～午後6時

【投票場所】 投票所入場券に記載している投票所

【投票できる人】 令和7年9月22日時点で18歳以上で、令和7年9月13日時点でえびの市に3カ月以上住民登録がある人

【投票所入場券】 投票所入場券（ハガキ式）は、有権者1人につき1枚届きます。投票日には投票所入場券を持参してください。

入場券を紛失または持参しない場合でも、投票所で選挙人名簿に登録されていることを確認後、投票することができます。

■ 期日前投票

投票日に仕事や冠婚葬祭、レジャー等の理由で投票することができない場合は、期日前投票ができます。期日前投票の場合も投票所入場券を持参してください。

【投票期間】 9月15日（月・祝）～20日（土）

【投票時間】 午前8時30分～午後8時

【投票場所】 市役所本庁1階1会議室（ATM横）

■ 臨時期日前投票所

市役所本庁での期日前投票とは別に、臨時的に次の日程と場所で開催期日前投票所を開設します。1日のみの開設ですが、ご利用ください。

【開設日】 9月20日（土）

【投票時間】 午前9時～午後7時

【投票場所】 飯野出張所、真幸出張所

■ 不在者投票

投票できる期間中（9月15日～21日）に長期出張等のためえびの市で投票することができない場合、不在者投票をすることができ

ます。また、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や施設などに入院、入所している人で、不在者投票事由に当てはまる人は、指定施設で不在者投票をすることができます。

■ 選挙公報

選挙告示後に選挙公報を届けます。候補者の経歴、政見等が掲載されている上での一つの情報源になります。

選挙公報は、立候補締め切り（9月14日）後に発送します。届くのが週末になる場合もあります。期日前投票を早く行いたい人や選挙公報を早く読みたい人は、期日前投票所に選挙公報を備え付けますのでご覧ください。

■ 立候補を考えている人へ

市選挙管理委員会では、9月21日執行予定のえびの市議会議員選挙とえびの市長選挙の立候補説明会を次のとおり行います。

立候補にあたっての必要事項や注意事項、選挙公報掲載申請等の説明、立候補届出関係書類の配布等を行います。立候補を予定している人は、ご出席ください。

【開催日】 7月29日（火）

【時間】 午後1時30分～

【場所】 市文化センター 大研修室（2階）

【対象者】 立候補を予定している人、その関係者

【その他】 参加者は、1候補につき2人以内です。

5/24・25 えびの駐屯地創立44周年記念行事



地域との交流を深める

「えびの駐屯地創立44周年記念行事」が行われました。24日に、Aコープいいの店前からタイヨーえびの店前までの県道で、常備自衛官などによるパレードや、タイヨー駐車場で車両・装備品の展示が行われました。あいにくの雨でしたが、沿道には市内外から約220人が訪れました。

25日には、駐屯地で記念式典が行われ、多くの人が訪れました。

5/21 「人権の花運動」花の苗贈呈式



思いやりの心を育む

岡元小学校で「人権の花運動」として花の苗と看板の贈呈式が行われました。これは、花づくりを通して、命の大切さや思いやりの精神を育み、人権について関心を持ってもらおうと、市と宮崎地方法務局都城支局、都城人権擁護委員協議会の共催で行われたものです。

児童を代表して、同小6年の田口みよりさんと藤嶋翔磨さんが、花の苗と看板を受け取りました。

5/23 全国高校生マイプロジェクトアワード全国大会入賞報告



学びの祭典で特別賞を受賞

飯野高校3年の石川紗羽さんと武田姫依さんが、3月に東京大学で開催された「全国高校生マイプロジェクトアワード全国大会」に出場し、特別賞を受賞したことを市長に報告しました。これは、つくりたい未来を自ら考え行動した全国の高校生が取り組みを発表し、学び合う場として行われているものです。

2人は、障がいの有無にとらわれず、子どもたちが楽しめる取り組みなどを発表しました。

市役所からのお知らせ

Pick up information

子育て

市役所にベビーケアルームを設置しました

問 市財産管理課管財係 ☎35・1120（課直通）



設置されたベビーケアルーム

市役所本庁2階ロビー（市民環境課付近）に、赤ちゃんの授乳やおむつ替えなどを行える可動式授乳室「ベビーケアルーム」を設置しました。このタイプのベビーケアルームの導入は、県内自治体では初めてです。

室内は、大人1人と赤ちゃん1人、幼児1人が入ることのできる1畳ほどの広さになっています。完全個室で鍵も付いていて、プライバシーが守られます。お母さんやお父さん、赤ちゃん、家族みんながリラックスしておむつ替えや授乳などができます。

このベビーケアルームの専用アプリ「mamaro GO」を活用することで、空室状況の確認ができます。待ち時間なく快適に利用できますので、ぜひ、ご活用ください（現在は、App Storeからのみダウンロードが可能です。Google Playからのダウンロードは準備中です）。

右のQRコードからApp Storeの専用アプリダウンロード画面に移動できます。



mamaro GO
安心お出かけアプリ



赤ちゃんのおむつ交換が可能です



モニターの映像で使い方を確認できます

5/28

2025世界マスターズ室内選手権大会メダル獲得報告



藤崎利廣さん（南昌明寺）が、3月にアメリカ・フロリダで開催された「2025 世界マスターズ室内選手権大会」でメダルを獲得したことを市長に報告しました。85～89歳男子の部の1500m競技で銀メダル、800m競技と3000m競技で銅メダルを獲得しています。

藤崎さんは「7回目の世界大会へのチャレンジで念願の表彰台に立つことができ、非常にうれしいです」と話していました。

念願の世界の表彰台に立つ

6/6

水道点検補修ボランティア



水道週間に合わせて点検を実施

えびの市管工事組合の組合員15人が、ボランティアで、市内公共施設の水道の点検・補修を行いました。これは、6月1日から7日までの期間、水道への理解と関心を高める「水道週間」に合わせて、市民が安心して水道が使えるようにと実施しているものです。

同組合員は、市文化センターや市内の体育館などの公共施設8カ所の水漏れ箇所や蛇口の点検・交換などを行いました。

5/30

えびの駐屯地曹友会ごみゼロ運動



地域への感謝を見える形で

Aコープいいの店前から鹿児島銀行えびの支店前までの県道で、えびの駐屯地曹友会が「ごみゼロ運動」を行いました。これは、5月30日のごみゼロの日に合わせて、会員14人で沿道の清掃を行ったものです。

同会の犬童淳是会長は「地域の皆さんのご協力で市中パレードを開催できました。感謝の気持ちを込めて、来たときよりもきれいにすることができました」と話しました。

5/26

父の日花束贈呈



感謝の思いを込めて

えびの市地域婦人連絡協議会の代表11人が、6月15日の父の日に合わせて、市長と教育長に花束を贈呈しました。これは、同協議会が市長と教育長をえびの市のお父さんで見立て、昭和49年から行っているものです。

同協議会の上原聖会長は、「私たちの活動への理解と協力をお願いも含めて、みんなで花束を贈りました。これからも頑張ってください」と話していました。

5/28

みやざき県民総合スポーツ祭 えびの市選手団結団式



はつらつとプレーすることを誓う

市文化センターで「みやざき県民総合スポーツ祭えびの市選手団結団式」が行われました。同スポーツ祭は、5月11日から9月17日の期間で宮崎市を中心に行われています。えびの市からは、17競技、240人が参加する予定です。

選手を代表して、バレーボール競技一般男子2部の岩屋宏樹さんが「はつらつとプレーし、同じ競技を行う他の選手と親睦を深めることを誓います」と宣誓しました。

5/27

民生委員・児童委員協議会と自治会 連合会との意見交換会



地域のために連携を推進

飯野地区コミュニティセンターで「民生委員・児童委員協議会と自治会連合会との意見交換会」が行われました。民生委員の一斉改選の前に、民生委員からは、「地域に対する恩返し」の気持ちで民生委員を引き受けている、「大変な仕事と思われがちだが、協力して無理のない範囲で活動している」などの意見がありました。

同会では、今後も両者の連携を深めていくことが確認されました。

雨の日の交通事故に注意



雨などで道路がぬれていると、晴れの日と比べて、同じスピードでも車が止まるために必要な距離が長くなります。

また、傘を差している人や、雨がっぱを着ている人は、いつもより視界が狭く、安全確認が不十分になりがちです。

雨の日は、スピードを抑えて歩行者や他の車との距離を長めに取り、周囲の安全確認をしっかりするなどの運転を心掛けましょう。

5月の交通事故発生状況	人	身	4件	本年累計	8件
	物	件	26件	本年累計	135件

風水害・土砂災害から命を守る



近年の温暖化に伴い、局地的集中豪雨が増加しています。毎年多数の犠牲者が出ています。災害から命を守るため、次の心得を身につけましょう。

【心得1】市の防災マップで危険箇所を確認
浸水区域・土砂災害区域・土砂災害特別警戒区域を事前にチェックする。

【心得2】雨の降り始めに気象情報を確認
気象注意報・警報・避難情報を確認し、早めの避難準備を行う。

【心得3】豪雨になる前に早めの避難
避難情報をチェックし、避難経路を確認。

5月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災救	災害急	0件	本年累計	6件
			79件	本年累計	435件

地域おこし活動

Community Building



地域外との交流で地域の魅力発見に

早いもので任期3年目を迎えました。えびの市での生活は、仕事で多くの経験を積ませてもらい、友人も増えて公私ともに充実しています。最近、所用で市外から帰ってくると、ホッとするような、「戻ってきた！」という感覚を持つようになり、山を見て活力をもらう毎日です。地域教育魅力化コーディネーターとして、飯野高校をはじめ

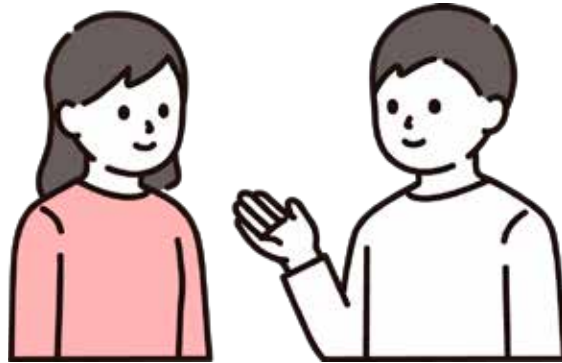
とするえびの市の教育の、他地域ではまねできない、独自で、子どもたちの笑顔やワクワクが増えるような環境を創り上げることを目指して活動してきました。昨年度までは、学校の垣根を超えた連携がテーマでしたが、今年度は地域外の皆さんとの触れ合いやえびの市から越境ができる機会創出をテーマに残りの活動をしていきます。今年度は、大阪・関西万博関連の事業で、マダガスカル共和

国の派遣団がえびの市に來訪する予定です。地域外の人材との交流で、子どもたちにも、同じ時間軸でも場所が変われば別の価値観や社会が広がっているという感覚を味わってもらい、その中でえびの市は何が輝いているのかを見つけてもらいたい。残りの期間を一瞬で過ぎるような濃密なものにしていきたくと思っています。活動期間終了後もえびの市で仕事をしたいです。よろしくお願いします。

文：武井恒介隊員

男女共同参画

Gender Equality



6月23日から29日は男女共同参画週間です

毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」とし、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念に対する理解を深めるために、全国でさまざまな取り組みが行われています。市では、男女共同参画週間に合わせて、市役所本庁と市内施設でのパネル展示や宮崎県男女共同参画地域推進員・人権擁護委員・男女共同参画推進グループきさらぎ会との街頭啓発活動などを実施予定です。

令和7年度男女共同参画週間のキャッチフレーズ

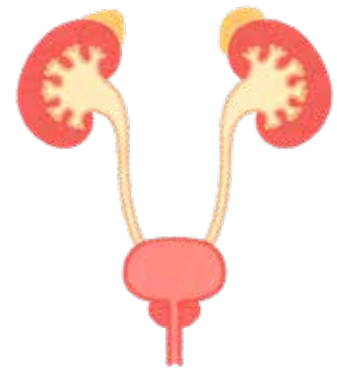
内閣府では、人材の育成・ネットワークの形成を軸とした取り組みを進めるためのキャッチフレーズを募集しました。応募総数4946点の中から、次の3作品が選ばれました。【最優秀作品】誰でも、どこでも、自分らしく【優秀作品】人が育つ、絆が広がる、未来が変わる【優秀作品】育成しよう 貴重

な人材 醸成しよう 共同参画市でも、市民一人一人がお互いの人権を尊重し、性別や年齢国籍にとらわれず、互いに支え合いながら多様性を認め合い、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる地域づくりを目指します。多様な人々が、職場や学校、地域、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、市民の皆さん一人一人の理解や取り組みが必要です。

文：市総務課 人権啓発室

市立病院

City hospital



尿のもととは血液って知っていますか？

心臓から送り出された血液は、全身を巡りながら酸素や栄養素を運び、代わりに炭酸ガスや老廃物を受け取って、さまざまな臓器で処理をされ、再び心臓に戻ってきます。その過程で、腎臓（そら豆のような形をした重さ120から150gくらいの臓器）の糸球体（血液をろ過するフィルター）と呼ばれる部分で血液をろ過し、体に不要なものを尿として排出しています。尿中のほとんどの成分は血液

に由来しているため、尿の変化は体の状態を反映しているといえます。

尿の成分を調べる尿定性検査では、比重やpH（ペーハー）、たんぱく、糖、潜血（赤血球・ヘモグロビン）、ビリルビン、ウロビリノゲン、ケトン体、亜硝酸塩、白血球の有無などを同時に試験紙で判定することが出来ます。尿を遠心分離して得られた沈殿物を顕微鏡で調べる尿沈渣の検査では、赤血球や白血球、細

菌や結晶、そのほか泌尿器系の細胞などが見られます。尿は痛みを伴わずに採取でき、腎臓や泌尿器系の疾患の診断や治療効果の判定に非常に役立つ検査です。気になることがある人は、検診や診療所、病院などで検査をしてみたいかがでしょうか。

文：市立病院 検査室



携帯電話臨時ショップを開設します

市と株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の携帯電話事業者3社は、えびの市内における携帯電話サービスのサポートなどを確保するために、携帯電話臨時ショップを開設しています。

【開設日】

携帯電話事業者	日程	担当ショップ・連絡先
ソフトバンク（ワイモバイル）の日	7月1日（火） 2日（水）	ソフトバンク小林 ☎ 25-0198
ドコモの日	7月22日（火） 23日（水）	ドコモショップ 小林駅前店 ☎ 24-5252

※予約ができます。各担当ショップに電話でお申し込みください。

【場所】えびの駅

【開設時間】午前10時～午後4時

【サービス内容】携帯電話の機種・契約変更や新規契約、乗り換え、機器操作に伴う相談など

☎市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

スマホ教室を開催します

市と株式会社NTTドコモは、スマホ教室を開催します。スマートフォンをお持ちでない人も参加できます。スマートフォンを体験してみたい人は、ぜひ、お気軽にご参加ください。

【開設日】

期日	時間	講師（携帯電話事業者）
7月15日（火）	① 10:00～11:00	NTT ドコモ
	② 13:00～14:00	

【場所】真幸地区コミュニティセンター

【内容】スマートフォンの使い方教室、相談など

【参加費】無料

【定員】10人程度

【持ってくるもの】お持ちの人は、スマートフォン

【申込方法】市企画課情報係に電話でお申し込みください。教室には、携帯電話事業者を問わず参加できます。

【注意事項】申し込み状況によっては、中止となる場合があります。

☎市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

「介護の届出制度」をご活用ください

介護の届出制度は、介護の資格を持つ人を継続的に支援するための制度です。届け出すると、求職活動の支援や福祉の仕事に関する最新情報の提供、資格取得や研修等に関する情報の提供などを受けることができます。なお、介護福祉士は、法律で離職した際に届け出することが努力義務になっています。

【対象の資格等】介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、旧ホームヘルパー養成研修1級・2級、旧介護職員基礎研修、生活援助従事者研修、介護の入門的研修

【届出方法】スマートフォン等で、福祉のお仕事ホームページ（<https://www.fukushi-work.jp>）からお申し込みください。

※右のQRコードから福祉のお仕事ホームページが確認できます。

☎宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター

☎0985-32-9740



図書館へ行こう！

おすすめの一冊



いつ？何時何分何秒？地球が何回まわったとき？

田丸雅智 著
（光文社）



思いがけず、朝子ちゃん

高村有 作
せきやよい 絵
（童心社）

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所（ルート）	運行日（7月）	時 間
岡元小学校→さくら苑	9日（水）、 23日（水）	13:15～15:15
上江小中学校→Aコープかくとう店 →加久藤地区体育館 ※24日は、上江小中学校を除く（15:25～16:30）	10日（木）、 24日（木）	12:45～16:30
飯野地区コミュニティセンター	11日（金）、 25日（金）	14:50～15:15
真幸地区体育館	2日（水）、16日（水）、 30日（水）	15:25～15:50
飯野出張所→自衛隊官舎	4日（金）、 18日（金）	15:25～16:30

■調べる学習おたすけ講座

自由研究にも役立つテーマの決め方・調べ方・まとめ方のコツを教えます。

●開催日＝7月20日（日）

●時間＝午前10時～正午

●場所＝図書館 調べる学習コーナー

●定員＝小学生～大人 5組 ※申し込みが必要です。

●申込方法＝えびの市民図書館に直接、または電話でお申し込みください。

※場所や日程が変更になる場合があります。ご了承ください。

■七夕飾り

短冊にお願い事を書いてみませんか？書いた短冊は玄関ロビーの笹に飾ることができます。

●期間＝6月24日（火）～7月7日（月）

●場所＝玄関ロビー

えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見るすることができます。



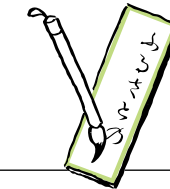
えびの市民図書館

☎35-0242 <https://www.ebino-library.com/>

開館時間 火曜～土曜／午前9時～午後7時
日曜・祝日／午前9時～午後5時

休 館 日 毎週月曜日（祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日）

あなたも作ってみませんか 心の一首一句



■俳句
露天湯の安堵や百合の花咲いて
えびの風天

（自註）

■詩

巢立ち

田中虎夫

けたたましい 鳴き声に
ふとふしぎな感覚にとらわれた
天と地があつて ほかに何も無い
空と道があつてほかに何も無い
空と道だけの 空間の底の路傍
横たわる黒い悲哀

雨あがりの広い山道には
光のしずくが乱舞している
風が鳴ると 光がゆれ
曙杉をよじ登った ノウゼンの
咲揃った花の香が 微かに匂う
まわりでガラスが異常に鳴き騒ぐ
風雨にも 川や田畑飛び回り
ネズミ カエル 昆虫などを捕らえ
あくせく運んでいた姿が 脳裏を過る
手塩に掛けた巢立ちだったのだろう
悲痛な叫びが 心を刺激する…

やがて 恩讐の彼方へ飛立っていった

【お問い合わせ】 俳句 松山良文さん ☎33-4904

詩 ポエム同好会（田中虎夫） ☎33-2959



つまみ細工(七夕) 教室を開催します



市では、生涯学習の一環として、つまみ細工教室を開催します。つまみ細工は、小さな布を折りたたんだものを組み合わせてモチーフを作る手芸です。今回は七夕モチーフの置物を作ります。お気軽にご参加ください。

【開催日】7月6日(日)、13日(日)

※2回の講座で一つの作品を完成させます。

【時間】午後2時～午後4時

【定員】15人程度

【場所】市文化センター 団体室

【参加費】初回のみ2,500円(材料費・道具代含む)

【講師】藤内郁代氏

【申込方法】市社会教育課社会教育係に電話、または申し込みフォーム(<https://logoform.jp/form/kUtt/1028850>)からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】7月1日(火) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

申・問市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)



「えびので第九を歌う会」合唱団員を募集します

えびので第九を歌う会では、12月14日(日)開催予定の「えびので第九を歌う会第13回公演」に参加する市民合唱団体を募集しています。全国で活躍するプロソリス

トや演奏者と一緒に、ベートーヴェンの「第九」、「ミュージカル」に参加してみませんか。

■結団式

【開催日】8月30日(土)

【時間】午後7時～午後9時30分

【場所】市文化センター ホール

【対象者】経験者・未経験者、男女は問いません。

※ただし、小学生の参加は「ミュージカル」のみです。

【参加費】3,000円(高校生以下は1,000円)

※この他に指導料(月1,000円程度)が必要になる場合があります。

※今年度から参加する場合は、第九の楽譜代1,000円が別途必要です。

※けがや物損に対する保険料が別途必要となる場合があります。

【申込方法】市社会教育課文化係に電話、または申し込みフォーム(<https://logoform.jp/form/kUtt/1060602>)からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

申・問市社会教育課 文化係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)



令和7年度家畜商講習会を開催します

宮崎県西諸県農林振興局では、家畜商講習会を開催します。

【開催日時】11月6日(木) 午前9時～午後5時

11月7日(金) 午前9時～午後5時30分

※2日間の講習です。

【場所】宮崎県庁1号館 5階 第3・4会議室(宮崎市橘通東2丁目10番1号)

【講習科目・時間】

(1) 家畜の取り引きに関する法令について(4時間)

(2) 家畜の品種および特徴について(4時間)

(3) 家畜の悪癖、機能障害および疾病について(6時間)

【特例措置】獣医師免許・家畜人工授精師の免許を受けている人は、講習の全部または一部を免除します。

【申込方法】必要書類等を宮崎県西諸県農林振興局農畜

産課に直接、または郵送で提出してください。

【必要書類等】

・家畜商講習会受講申込書

・受講手数料3,300円(宮崎県収入証紙)

・写真(申し込み前6カ月以内に撮影した正面、上半身、無帽で本人と識別できるもの)

・家畜人工授精師等の免許証の写し(講習の特例措置を受ける人のみ)

・宮崎県暴力団排除条例に係る誓約書

【申込期限】10月10日(金) 必着

【その他】・初日の講習会受付は、午前8時30分から50分までの間で行います。講習会開始後は受け付けませんのでご注意ください。

・講習会テキストを購入する必要があります(3,700円)。当日お釣りが出ないように準備してください。

申・問宮崎県 西諸県農林振興局 農畜産課

〒886-0004 宮崎県小林市細野367-2

☎23-3166

戸籍に記載する予定の振り仮名の通知が届きます

5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されます。本籍地の市区町村長から、戸籍に記載される予定の振り仮名が通知されます。誤りがないか必ず確認してください。

えびの市が本籍地の人への通知は、7月上旬に発送予定です。

通知の振り仮名が正しいときは、届け出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されますのでご安心ください。振り仮名が誤っていた場合は、令和8年5月25日までに、マイナポータル・市区町村窓口・郵送のいずれかの方法で氏名の振り仮名の届け出をお願いします。

振り仮名の届け出に手数料はかかりません。また、届け出をしなくても、罰則や罰金はありませんので、金銭を支払うようにといった詐欺にご注意ください。

詳しくは、法務省ホームページ(<https://www.moj.go.jp/>)をご参照ください。

問市民環境課 市民・年金係

☎35-1117(直通)



文化フェスティバルにご来場ください

市芸術文化協会と市教育委員会では、「第15回文化フェスティバル」を開催しています。

6月20日から、公募による芸術・美術作品の展示を行っています。また、若山牧水記念文学館館長や宮崎県立図書館名誉館長を務める、歌人の伊藤一彦さんを講師に迎えての講演会や茶道裏千家えびの会によるお茶の振る舞いも開催します。日本の伝統文化に触れる貴重な機会になりますので、ぜひ、ご来場ください。

■公募芸術・美術展

【開催日】6月20日(金)～29日(日)

※23日(月)は休館日

【時間】午前9時～午後5時

【場所】市文化センター 美術工芸室、視聴覚音楽室

【観覧料】無料

■講演会

【開催日】6月29日(日)

【時間】午後1時30分～午後2時40分

【場所】市文化センター 大研修室

【演題】ことばとところの力ー誰もが歌びとの日本人

【講師】伊藤一彦氏

【参加費】無料

【定員】100人

【申込方法】市社会教育課文化係に電話、または申し込みフォーム(<https://logoform.jp/form/kUtt/1067102>)からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

■お茶の振る舞い ※先着60人限定

【開催日】6月29日(日)

【時間】正午～午後1時20分

【場所】市文化センター 2階ロビー

【参加費】無料

申・問市社会教育課 文化係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)





これから始める大人のDXライフ 「パソコン講座」参加者募集

■パソコン・Word講座

パソコンの入力方法、マウスの操作、ファイル作成、作表・作図、Wordを用いた文書作成（要望に応じて回覧板、イベント情報、案内チラシなど）をレベルに応じて4回に分けて学習します。

【開催日】①7月9日、16日、23日、8月13日（毎水火曜）
②7月18日、25日、8月15日、22日（毎回金曜）

■Excel講座

Excelの概要や表のけい線作成、簡単な数式の入力方法などを4回に分けて学習します。

【開催日】7月8日、15日、8月19日、26日（毎回火曜）

■共通事項

【場所】市文化センター

【時間】午後1時～午後3時30分

【対象者】市内在住者

【募集人員】各コース4人まで

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話、または申し込みフォーム（<https://logoform.jp/f/QK5C8>）からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】各コース定員に達するまで

【その他】

・パソコン・Word講座は、希望の日程をお知らせください。

・個人所有のパソコンの持ち込みも可能です。

■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談も対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。

※相談には、事前の申し込みが必要です。

【対象者】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人

【時間】午前10時～午後3時

【場所】市文化センター

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話でお申し込みください。

申・関市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）

☎35-2268（火曜・水曜・金曜）

介護の職場を体験してみませんか

宮崎県社会福祉協議会では、元気なシニア向けに介護の職場体験を実施しています。これは、超高齢化社会を迎えている中で、元気なシニアが介護助手として働きながら、社会参加し、活躍できる場を作ることとしています。介護助手とは、介護施設等で身体介護を行わない周辺業務に従事する職員のことです。まずは、介護の職場を体験してみませんか。

【対象者】概ね60歳以上の人（55歳から申込可能）

※資格や経験は問いません。

【体験施設】特別養護老人ホームえびの涼風園、特別養護老人ホーム八幡の里

【体験費用】無料 ※ただし、交通費や昼食代、健康診断（必要な場合）は自己負担となります。

【実施期間】令和8年1月31日（土）まで

【体験期間】最大3日間（1日当たり3～5時間程度）

【申込期限】令和8年1月15日（木）

※体験希望日の2週間前までに宮崎県社会福祉協議会長寿社会推進センターにお申し込みください。

申・関宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター

☎0985-31-9630

令和7年度就学相談を実施します

市では、就学前の子どもの育児や教育について不安や悩みを抱える人のために、保健・教育の専門の先生による教育相談を実施します。

子どものこころやからだの発達に何らかの疑問や不安を感じている人は、お気軽にご相談ください。相談上の秘密は厳守します。

【期間】7月30日（水）、31日（木）、8月1日（金）

【時間】午前9時30分～午後4時（1人当たり40分程度）

※予約制です。

【場所】飯野地区コミュニティセンター



【相談内容】

・家庭での子どもの育て方

・子どもの発達や行動などの不安や悩み

・子どもに合った教育の場についてなど

※その他の内容についても、遠慮なくご相談ください。

【費用】無料

【申込方法】次のいずれかの方法でお申し込みください。

①在籍する園の担任の先生等に伝える。

②市学校教育課に申し込みフォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1054563>）から申し込む。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

※申込状況やお子さんの様子などを在籍する園と共有しますので、ご了承ください。

【申込期限】6月30日（月）

【その他】日程決定後、日程の文書と教育相談票を送付します。当日は、お子さんと一緒にお越しください。

申・関市学校教育課 教育係

☎35-3722（直通）

メジロなどの野鳥は自然の中で楽しめよう

かつては、メジロなど限定された野鳥に限り、愛玩（ペット）目的で捕獲することが特別に認められていました。しかし、野鳥は自然の中で力強く生きているあるがままの姿を見守り、楽しむものという観点から、宮崎県内では平成24年4月1日以降、愛玩目的での捕獲・飼養は原則許可していません。違法に捕獲・飼養した場合は「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」により罰せられます。

許可なく野生鳥獣を捕獲した場合	懲役1年以下または100万円以下の罰金
違法に捕獲された野生鳥獣を飼養、販売等した場合	懲役6カ月以下または50万円以下の罰金

鳥を飼いたい人は、ペットショップなどで正規に販売されている鳥を購入してください。

■ソウシチョウについて

特定外来生物の「ソウシチョウ」は、野生で生息して

いる野鳥であり、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」の対象となりますので、ご注意ください。なお、ソウシチョウは「外来生物法」に基づく特定外来生物に指定されているため、飼育、運搬等が規制されています。

関市農林整備課 林務係

☎35-3725（課直通）

再造林にご協力をお願いします

市では、伐採後の再造林を推進しています。近年、多くの森林が主伐期を迎え、市内でも伐採が進んでいます。一方で、伐採後の再造林率が低下し、人工林資源の減少、林業・木材産業の縮小などが危惧されています。大切な森林資源を次世代へ継承するため、再造林にご協力をお願いします。

再造林などの森林整備には、負担軽減のための補助金があります。詳しくは、市農林整備課林務係にお問い合わせください。

関市農林整備課 林務係

☎35-3725（課直通）

お求めは県内で「サマージャンボ宝くじ」

「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が7月11日（金）から全国で2種類同時発売されます。今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円、サマージャンボミニは、1等・前後賞合わせて5,000万円です。

宝くじの収益金は、各都道府県での販売実績に応じて配分され、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。宝くじを購入するときは、ぜひ、宮崎県内でお求めください。

【発売期間】7月11日（金）～8月11日（月）

【抽せん日】8月21日（木）

関市財政課 財政係

☎35-3716（課直通）



計量器(はかり)の定期検査を実施します

取引や証明に使用するはかりは、計量法で2年に1回定期検査を受けることが義務付けられています。

検査の対象となるはかりを使用している人は、必ず受検してください。

※計量士による検査を受検する場合は、免除されます。

【日程等】

期日	受付時間	場所
8月5日(火)	午前10時～ 午後2時30分	真幸地区コミュニティセンター
8月7日(木)		飯野地区コミュニティセンター
8月8日(金)		市役所本庁 1-1 会議室
8月5日(火)～ 9月30日(火)	午前9時～ 午後4時	宮崎県計量検定所(宮崎市)

※土・日・祝日、正午から午後1時までの時間は、検査は行いません。

【検査手数料】はかりに応じた手数料が必要です。手数料については、宮崎県ホームページ(https://www.pref.miyazaki.lg.jp/index.html)をご確認ください。

【注意事項】・新たに事業を始めて、はかりを使用したり買い替えたりした人、または廃業などではかりの使用をやめた人は、市観光商工課商工係に報告してください。

・検査には7月上旬発送予定の市からの通知が必要です。

問市観光商工課 商工係

☎35-3728(直通)

問宮崎県計量検定所

☎0985-58-2929

令和7年度生分解性マルチ利用促進対策支援の受け付けを実施します

市では、生分解性マルチ利用促進対策支援の受け付けを実施します。生分解性マルチは、微生物の働きによって最終的には水と二酸化炭素に分解されるため、通常は収穫後に行う必要のあるマルチの回収・処理が不要となります。そのため、農作業の省力化・軽労力化を図ることができることから、生分解性マルチの購入費を一部補助

します。

【対象者】次の全てに該当する人

・市内在住の販売農家

・生分解性マルチを4月1日から令和8年3月31日までに購入した人または購入予定の人

【補助額】購入費(税抜)の2分の1以内

【受付期間】7月1日(火)～8月29日(金)※土・日、祝日を除く

【受付時間】午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

■受付場所等

【JAで購入した人(購入予定含む)】

【場所】JAみやざき えびの市地区本部 グリーンセンター 飯野・加久藤、生活資材課(本店)

【必要なもの】・作付面積の数値、ほ場の地番 ※作付面積の確認のため、公的書類を求める場合があります。

・通帳または通帳の写し

【JA以外で購入した人(購入予定含む)】

【場所】市畜産農政課 農産園芸係

【必要なもの】・納品書・領収書・請求書いずれかの写し

※生分解性マルチの確認ができるものや表示があるものに限ります。

※購入予定の人は、注文票等を持参してください。注文票等がない場合は、受け付けでその旨を伝えてください。

・作付面積の数値、ほ場の地番 ※作付面積の確認のため、公的書類を求める場合があります。

・通帳または通帳の写し

申・問JAみやざき えびの市地区本部 生活資材課

☎33-5719

申・問市畜産農政課 農産園芸係

☎35-1650(直通)

令和7年度自衛官等募集

自衛隊宮崎地方協力本部小林地域事務所では、令和7年度自衛官等各種募集を行います。

■航空学生

【対象者】[海上] 18歳以上23歳未満の人(高卒者または高専3年次修了者(どちらも見込み含む))

[航空] 18歳以上24歳未満の人(高卒者または高専3年次



修了者(どちらも見込み含む))

【受付期間】7月1日(火)～8月29日(金)

【試験日】9月20日(土)または27日(土)

【場所】申込受付時にお知らせします。

■一般曹候補生

【対象者】18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在で33歳に達していない人)

【受付期間】[第2回] 7月1日(火)～9月2日(火)

[第3回] 9月16日(火)～11月21日(金)

【試験日(WEB試験)】各回次の日程のうち1日を実施

[第2回] 9月17日(水)～20日(土)

[第3回] 11月29日(土)～12月1日(月)

【場所】申込受付時にお知らせします。

■自衛官候補生

【対象者】18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在で33歳に達していない人)

【受付期間】[第2回] 6月30日(月)まで

[第3回] 7月1日(火)～9月4日(木)

[第4回] 9月5日(金)～11月14日(金)

[第5回] 11月15日(土)～令和8年1月13日(火)

[第6回] 1月14日(水)～2月10日(火)

【試験日(WEB試験)】各回次の日程のうち1日を実施

[第2回] 7月12日(土)～14日(月)

[第3回] 9月17日(水)～20日(土)

[第4回] 11月22日(土)～24日(月)

[第5回] 令和8年1月17日(土)～19日(月)

[第6回] 2月14日(土)～16日(月)

【場所】申込受付時にお知らせします。

申・問自衛隊宮崎地方協力本部 小林地域事務所

☎22-5254

農業制度資金をご利用ください

JAみやざきえびの市地区本部では、重油・家畜飼料・肥料価格の高騰などの影響を受けている、または受ける恐れがある農業者を支援します。次のような影響がある農業者は、農業経営の再建および維持安定のために、農業制度資金(運転資金)を利用することができます。

詳しくは、取扱金融機関等にご相談ください。

【経済変動・伝染病等対策資金】

対象となる影響	借入 限度額 (万円)	貸付金利 (貸付日から5年以内)	基準金利 (貸付日から6年目以降)	償還期限
重油・家畜飼料・肥料価格の高騰	1,000	1.15% ～1.25%	2.95%	7年以内 ※うち 据置期間 3年以内
サツマイモ基腐病	300			

※貸付日から5年以内は貸付金利、6年目以降は基準金利が利子として発生します。

※生活費および負債の借り換えは対象外です。

申・問JAみやざき えびの市地区本部 融資センター

☎35-1212

問JAみやざき えびの市地区本部 金融課

☎33-3103

参加しませんか「ソフトテニス教室」

市では、生涯スポーツ振興の一環として、ソフトテニス教室を開催します。初心者の人、経験者で再度始めた人など、多数の参加をお待ちしています。

【開催日】7月17日(木)～9月25日(木)の毎週木曜(全10回) ※予備日10月2日

【時間】午後8時～午後9時30分

【場所】市民体育館

【対象者】中学生以上 ※中学生は保護者参加の場合のみに限る。

【参加費】3,000円(うち1,850円はスポーツ保険料)

【準備するもの】運動のできる服装、体育館用シューズ

※ラケットのない人には貸し出します。

【申込方法】市社会教育課市民体育係に電話でお申し込みください。

※参加人数が一定数に満たない場合は、教室が中止になる場合があります。

申・問市社会教育課 市民体育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)



軟骨伝導イヤホンを市福祉課に設置しました



市では、耳の聞こえにくい人が安心して来庁できるよう、軟骨伝導イヤホンを市福祉課窓口に設置しました。

軟骨伝導イヤホンは、耳周辺の軟骨に振動を送り、その振動が鼓膜を通じて音を伝えるという仕組みです。イヤホンを耳に当てるだけではっきりと音が聞こえるため、大きな声を出すことなく会話ができ、全国の自治体や病院等でも導入が進んでいます。

耳が聞こえにくい人との窓口での意思疎通の円滑化が期待されていることから、合理的配慮の一環として設置しました。必要な人は、お気軽にお申し付けください。

関市福祉課 障がい福祉係

☎35-1115（課直通）

「市民交流喫茶・国際理解講座」に参加しませんか

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。市民交流喫茶は、「えびのや近隣地域のことを知りたい」、「えびのをもっと盛り上げたい」と思っている人に参加してもらい、さまざまな分野のゲストを招いて講話を聞く楽しいつどいです。同時に、地元の食材、産品を試食するなど、えびのの良さを味わってまいります。ぜひ、ご参加ください。

※2回目は国際理解講座として開催します。

■1回目

【開催日】7月24日（木）

【ゲスト】えびの支援センターびーだま 言語聴覚士 新原

麻衣子氏、児童発達支援管理責任者 小原由貴氏

児童発達支援事業や放課後等デイサービス、地域活動支援センターなどの事業内容・活動について聞きます。

■2回目（国際理解講座）

【開催日】8月21日（木）

【ゲスト】えびの市外国語指導助手 モハマド・モサデカ・ラーマン氏（バングラデシュ出身）

えびの市に居住し、小・中学校で英語の指導を行っているラーマン氏に、バングラデシュの子どもたちの教育環境などを紹介してもらい、「外国人にとっての住みやすいまち」について話してもらいます。

■3回目

【開催日】9月25日（木）

【ゲスト】いちご農家 宮園翼氏

令和3年に、いちご農家として宮崎市からえびの市に移住してきた若く元気な宮園さん。その思いとこれからの目標などを聞きます。

■共通事項

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】25人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円（飲み物、地元産品試食代等）※1回のみの参加は400円とします。

【申込方法】参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターにご連絡ください。

【申込期限】7月16日（水）

申・関市国際交流センター

☎35-3211

歯周病検診が始まります

市では、歯周病の早期発見・診断だけでなく、歯・口腔内の健康を保つことを目的に、歯周病検診を実施します。

生涯にわたって歯と口腔の健康を保ち、歯の喪失を予防するために、歯科医師による検診を受けてみませんか。

【対象】年度内に20・30・40・50・60・70歳に達する人

〔20歳〕平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ

〔30歳〕平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ

〔40歳〕昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ



〔50歳〕昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ

〔60歳〕昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれ

〔70歳〕昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ

【実施期間】7月1日（火）～12月31日（水）

【検診内容】問診、歯や口腔内の状況の検査

【検診費用】無料（実施期間内の1回に限る）

【持参するもの】受診券（対象者には6月末に送付）、加入保険の資格確認ができるもの（マイナ保険証や資格確認書など）

【実施歯科医院】

歯科医院名	電話番号	歯科医院名	電話番号
石坂歯科医院	35-2700	ひだか歯科医院	37-3000
市来歯科医院	33-0051	松田歯科医院	37-0111
田中歯科医院	33-0262	わたなべ歯科医院	35-1050
はまだ歯科医院	33-5647		

※事前に実施歯科医院への予約をお願いします。

関市健康保険課 市民健康係

☎35-1116（直通）

猫は責任を持って飼いましょう

身勝手に捨てられる、迷子のまま飼い主が分からない、放し飼いによって感染症や交通事故に遭うといった猫たちが多くいます。猫が社会の中で人と共存していくためには、飼い主がルールを守り、マナーを心得て飼うことが重要です。特に、複数頭飼育している場合は、鳴き声や抜け毛、排せつ物、臭いなどで近隣周辺に迷惑をかけないように飼育に努めましょう。

・交通事故などから猫を守り、ふん・尿や鳴き声による近隣トラブルを防ぐために、猫は室内で飼いましょう。

・普段から猫砂などを使用した室内でのトイレトレーニングをしましょう。

・猫の毛が落ちるからと、外でのブラッシングはやめましょう。

・猫のストレス解消のために、おもちゃなどを使って十分遊んであげましょう。

・無責任に猫を増やさないように、去勢・避妊手術をしましょう。

・飼い猫には、首輪や名札などを装着させ、所有者明示をしましょう。

関市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）

狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病予防注射は、4月1日から6月30日までの間に、毎年1回受けさせることが法律で義務付けられています。予防接種を済ませていない場合は、早めに受けさせましょう。

【指定動物病院（小林市内）】

病院名	電話番号
蔵元動物病院	23-5468
谷口動物病院	24-0480
いりべ動物病院	27-3903
ロイズ動物病院	22-2249
みほ動物病院	48-8270

※注射済票が病院から交付されます。市には、獣医師から注射済みの報告があります。

【それ以外の動物病院】

獣医師が発行した「狂犬病予防注射済票」を市民環境課生活環境係に持ってきてください。えびの市の注射済票（手数料550円）を交付します。

※犬を飼い始めた場合や犬が死亡した場合、犬の住所地、飼い主の住所・氏名に変更があった場合は、必ず届け出が必要です。

関市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）



木造住宅耐震診断事業の補助制度

市では、地震に強いまちづくりを進めるため、市内の木造住宅の耐震診断を実施する人に、費用の一部を補助します。補助金には限度がありますので、早めにご相談ください。

※耐震診断とは、地震に対して今の木造住宅が安全かどうかを調査するもので、地震に対する補強などの工事を行うものではありません。

【対象者】市内在住の対象建物の所有者

【対象建物】次の要件を全て満たす木造住宅

- ・昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
- ・住宅を主たる用途とするもの（店舗等が併用されている場合、その面積が1/2未満であること）
- ・階数が2階以下のもの

- ・在来軸組構法・枠組壁工法・伝統的構法の木造住宅
- ・特別な認定を得た工法による住宅でないもの

【補助金の額】戸建て住宅の場合、診断費136,000円のうち、130,000円を補助（宮崎県木造住宅耐震診断士が実施するものに限り）

※自己負担額として原則6,000円が必要です。

申・問市財産管理課 建築係

☎35-1120（課直通）

木造住宅耐震改修総合支援事業の補助制度

市では、木造住宅の耐震性能を向上させ、災害に強いまちづくりを推進することを目的に、市内の木造住宅の耐震診断を実施した結果、倒壊の恐れがあると判明した木造住宅の所有者が行う耐震改修工事（補強工事）の費用の一部を補助します。

対象建物は以下のとおりで、市内耐震診断士に耐震改修設計および監理を依頼し、市内業者に依頼して耐震改修工事を行うものです。補助金には限度がありますので、早めにご相談ください。

【対象建物】次の要件を全て満たす木造住宅

- ・昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
- ・住宅を主たる用途とするもの（店舗等が併用されてい

る場合、その面積が1/2未満であること）

- ・階数が2階以下のもの
- ・在来軸組構法・枠組壁工法・伝統的構法の木造住宅
- ・特別な認定を得た工法による住宅でないもの
- ・耐震診断を実施した結果、倒壊の恐れがあると判明したもの（上部構造評点1.0未満）

【補助金の額】

原則として耐震改修工事費の8/10（最大115万円）

※耐震改修工事とは、宮崎県木造住宅耐震診断士が建物の耐震性能を向上させるために行った耐震補強設計に基づき行う工事で、補強に直接関係のない増築およびリフォーム工事は含みません。

申・問市財産管理課 建築係

☎35-1120（課直通）

「えびの経営創造セミナー」を開催します

えびの市商工会では、「えびの経営創造セミナー」を実施します。このセミナーでは、創業を予定している人、新規事業展開を検討している人、経営の基礎的なことを学びたい人などを対象に、経営・財務・人材育成・販路拡大などの事業を行う上で必要な基礎知識を、5日間の講座で学ぶことができます。また、このセミナーを8割（4回以上）受講した人は、市が交付する特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明によって、株式会社を設立する際の登録免許税の軽減措置や創業信用保証の特例などが適用されます。

【開催日】7月16日（水）、23日（水）、30日（水）、8月6日（水）、13日（水）（全5回）※原則、全てのカリキュラム受講

【時間】午後2時～午後4時

【場所】えびの市商工会（大字栗下51番地）

【対象者】創業予定の人、新事業展開を検討中の人、経営の基礎的なことを学びたい人

※市内外は問いません。

【受講料】無料

【定員】20人

【申込方法】えびの市商工会に受講申込書を直接、またはファクス、電話で申し込んでください。申込書は、えびの市商工会、市観光商工課、市起業支援センターにあり



ます。また、市ホームページからもダウンロードできます。【申込期限】7月9日（水）

申・問えびの市商工会

☎35-1544/FAX 35-2644

草木の出し方にご注意ください

雑草や剪定枝を市美化センターに直接持ち込む場合は、50cm未満の長さのものはそのまま車にバラバラに積んで持ち込んでも受け取ります。

・50cm以上のものは粗大ごみです。粗大ごみとして持ち込む場合は、軽トラ1台（板等でかさ上げしない）程度であれば受け入れできます。ダンプ降ろしはできません。

・枝ぶりの大きなものはある程度枝を落としてください。※直径が15cm以上のものは市美化センターでは処理できません。縦に割るか、15cm未満に切ってください。

・軽トラの荷台や乗用車のトランク等にブルーシート等を敷き、草や50cm未満の枝を載せて持ち込むと降ろしやすくなります。

・ごみステーションに出す場合は、草は燃やせるごみの指定袋に入れてください。剪定枝は50cm未満の長さに切って、持てる量をひもで束ねて出してください。

・家庭菜園で育てた芋や豆、野菜などを収穫した後の抜いた植物は、雑草ではないため燃やせるごみの指定袋に入れて持ち込んでください。

・量が多い場合は、事前に市美化センターにご連絡ください。

※詳しくは、「えびの市ごみの出し方辞典」でご確認ください。

問市美化センター

☎33-5782

建設産業技術者の資格取得を支援します

市では、建設産業従事者の資格取得に取り組む市内の建設業者等を支援するため、資格取得の経費を補助します。これは、市の社会インフラ整備補修に携わる技術者

等の技術力の向上と担い手育成を図ることを目的に行うものです。

【対象者】（1）市内に本店がある建設業者（建設業許可を有する）および建設関係業者（国・県の登録を有する者）

（2）（1）に所属する常勤の事業主、役員および従業員

（3）暴力団関係者や暴力団と密接な関係を有する者でない者

※申請者となるのは事業主です。従業員等が個人で申請をすることはできません。

【対象経費】（1）令和7年4月1日から令和8年1月末日までに受験した資格試験の受験手数料、または同期間内に修了した登録基幹技能者の講習受講料（可否は不問）

（2）令和6年4月1日から令和8年2月末日までに受講した講座受講料

【補助額】補助金対象額の2分の1以内（技術者等1人当たり上限50,000円）

【対象者の限度】1事業者当たり1人（女性を含む場合は2人まで申請可）

【受付期間】7月1日（火）～令和8年1月30日（金）※土・日、祝日を除く

【受付時間】午前9時～午前11時、午後1時～午後4時

【申請方法】市財政課入札・契約係に直接申請してください。

※申請書類は、市ホームページからダウンロードするか、市財政課で取得できます。

申・問市財政課 入札・契約係

☎35-3716（課直通）

霧島演習場で採草する人へ

霧島演習場で採草をする人は、立ち入る前に必ず霧島演習場管理班事務所で訓練状況等をご確認ください。

霧島演習場内に立ち入る際は、安全確保のため、必ず同事務所に立ち寄って、受付名簿に記入してください。

問えびの駐屯地 業務隊管理科 霧島演習場管理班事務所

☎33-3904（内線 228）



重度障がい者等に手当を支給します

市では、重度の障がいがあるため、日常的に特別な介護が必要で、支給要件を満たす人に、特別障害者手当、または障害児福祉手当を支給しています。

申請には、指定の診断書などが必要です。手当の認定には、障がいの程度や所得要件の審査があり、該当にならない場合があります。

詳しくは、市福祉課障がい福祉係にお問い合わせください。

■特別障害者手当

【対象者】在宅の20歳以上で、次の①から⑦に該当する障がい者が2つ以上あるか、それと同程度以上の障がいがある人

①両目の視力がそれぞれ0.03以下（ほか、視野障害の認定基準があります。）

②両耳の聴力レベルが100デシベル以上

③両上肢の著しい機能障がい、両上肢のすべての指を欠くか、両上肢のすべての指に著しい機能障がい

④両下肢の著しい機能障がい、両下肢を足関節以上で欠く

⑤座っていることができない程度か、立ち上がることができない程度の体幹機能障がい

⑥①から⑤のほか、身体機能の障がい、長期にわたる安静が必要な症状が①から⑤と同程度以上と認められる状態であり、日常生活の用事を行うことが著しく困難な状態にある

⑦精神の障がい（知的障がいを含む）で、①から⑥と同程度以上と認められる

※施設に入所した場合や、病院などに継続して3カ月以上入院している場合は、支給されません。

※本人か扶養義務者の所得が、一定の額を超える場合は支給されません。

【手当額】月額29,590円（令和7年4月からの金額）

【支給月】8月・11月・2月・5月に、支給月前の3カ月分を指定された口座に振り込みます。

■障害児福祉手当

【対象者】在宅の20歳未満で、次の①から⑩に該当する障がいがある人

①・両目の視力が0.02以下

・視力の良い方の目の視力が0.03以下か、視力の良い方の目の視力が0.04かつ他方の目の視力が手動弁以下で、両目による視野が2分の1以上欠損している（ほか、視野障害の認定基準があります。）

②両耳の聴力が、補聴器を使用しても音声を識別することができない

③両上肢の著しい機能障がい

④両上肢のすべての指を欠く

⑤両下肢が全く動かない

⑥両大腿を2分の1以上失っている

⑦座っていることができない程度の体幹機能障がい

⑧①から⑦のほか、身体機能の障がい、長期の安静が必要な病状が①から⑦と同程度以上と認められる状態で、日常生活の用事を行うことが著しく困難な状態にある

⑨精神の障がい（知的障がいを含む）で、①から⑧と同程度以上と認められる

⑩身体機能の障がい、病状、精神の障がい、重複する場合で、その状態が①から⑨と同程度以上と認められる

※施設に入所した場合は、支給されません。

※本人か扶養義務者の所得が一定の額を超える場合や障がいを理由とする年金を受給している場合は、支給されません。

【手当額】月額16,100円（令和7年4月からの金額）

【支給月】8月・11月・2月・5月に、支給月前の3カ月分を指定された口座に振り込みます。

■市福祉課 障がい福祉係

☎35-1115（課直通）

重度の障がいのある人には医療費の一部を助成します

市では、重度の障がいのある人が病院で診察を受けた場合など、医療費の自己負担分（保険診療外費用・高額療養費・付加給付を除く。）に対し、助成を行っています。

対象となる人には、「重度心身障がい者（児）医療費支給資格者証」を交付します。対象となる障がいの等級は、以下のとおりです。

【対象となる障がいの等級】

①身体障害者手帳1級または2級

②療育手帳A



③身体障害者手帳が3級でかつ療育手帳B-1

※本人か扶養義務者の所得が一定の額を超える場合は、対象となりません。

※所得は、毎年申告の結果で更新されます。これまで該当しなかった人も更新後は該当する場合があります。

【助成額】

入院：1カ月にかかった医療費のうち1,000円を超えた額

外来：診療報酬明細書の区分ごとに500円を超えた額

調剤：公費負担

【助成方法】

①県内の医療機関

入院：自己負担上限額（1,000円）を病院窓口で支払ってください。

外来：診療報酬明細書の区分ごとに500円（500円を超えない場合はその金額）を病院窓口で支払ってください。

②①以外の場合（主に県外の医療機関を受診）

1カ月にかかった医療費が分かる領収書等と申請書を、市福祉課障がい福祉係に提出してください。診療月の2カ月後の月末に振り込みます。

■市福祉課 障がい福祉係

☎35-1115（課直通）

マダニによる感染症に注意しましょう

春から秋にかけてマダニが活発化します。マダニにかまれると、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に感染することがあります。宮崎県は、2013年3月の届出開始以降、累積報告数が全国の中で最も多い状況です。野外活動の際には、しっかり予防対策を行い、マダニにかまれないようにしましょう。

■重症熱性血小板減少症候群（SFTS）とは

多くの場合、ウイルスを保有しているマダニにかまれることで感染します。最近では、SFTSウイルスに感染して発症している動物にかまれたり、その血液などの体液に直接触れたりすることで、SFTSウイルスに感染する場合もあるとされています。主に、6日から2週間程度の潜伏期間を経て、発熱、消化器症状（食欲低下、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛）が出現し、時に重症化して死亡することもあります。

■マダニが多い場所

山林や草地といった、シカやイノシシ、野ウサギなどの野生動物が出没する環境に多く、民家の裏山や裏庭、畑、あぜ道などにも生息しています。マダニが活発に活動する春から秋にかけては、特に注意が必要です。

■かまれないようにするためには

・帽子や手袋を着用、首にタオルを巻く、ズボンの裾は靴下や長靴に入れるなど、肌の露出を少なくしましょう。
・明るい色の服を着ましょう（マダニに気付きやすい）。
・虫よけ剤を使用しましょう（「ディート」や「イカリジン」を含むものが有効）。

■もしかまれたら

・無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科など）で処置をしてもらいましょう。
・数週間は体調の変化に注意し、発熱などの症状が認められた場合には、医療機関を受診しましょう。

■市健康保険課 市民健康係

☎35-1116（直通）

HIV・梅毒などの匿名・無料検査を行っています

小林保健所では、感染症の早期発見・早期治療により、感染症の発生予防・まん延を防止することを目的に、匿名・無料でHIV・梅毒などの検査を実施しています。県内では、毎年、HIV患者・エイズ患者が報告され、梅毒も近年報告数が急増しています。この機会に、感染症について考えてみませんか。

【検査日時】毎月第2木曜日 午後1時30分～午後3時30分

※前日までの要予約

【検査可能項目】HIV・梅毒・淋菌感染症・性器クラミジア感染症・B型肝炎・C型肝炎

【検査方法】血液検査・尿検査

【検査時間】約30分（問診・検査・説明）

■小林保健所 健康づくり課 健康管理担当

☎23-3118



第28回えびの市京町温泉夏祭り花火大会を開催します

えびの市京町温泉夏祭り実行委員会では、第28回えびの市京町温泉夏祭り花火大会を開催します。今回の花火大会は、スローガンを「今年も夜空に華火が咲くよ!」とし、約3,000発の花火の打ち上げや灯籠の掲示のほか、ステージイベント、露店の出店等も行います。ぜひ、ご来場ください。

【開催日】7月19日(土) ※小雨決行、荒天順延(7月20日(日))

【場所】川内川河川敷(えびの京町地区河川公園)

【時間】午後8時30分～(花火打ち上げ開始予定時間)

【その他】灯籠は、国土交通省川内川河川事務所京町出張所前から打ち上げ会場までの間に掲示されます。

問えびの市観光協会

☎35-3838

問市観光商工課 観光係

☎35-1114(直通)

金婚者祝賀会の参加者を募集します

市では、令和7年に結婚50周年を迎える皆さんのいつもの円満な生活と長寿を願う行事として、金婚者祝賀会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

【開催日】11月12日(水)

【時間】[受付] 午前9時～[開会] 午前10時

【場所】市文化センター ホール

【内容】写真撮影・記念品贈呈・アトラクション・呈茶

※撮影した写真は、後日参加者に配布予定です。

【対象者】昭和50年1月1日から12月31日までの間に結婚

した市内在住の夫婦

【申込方法】市福祉課地域福祉係に直接、または電話でお申し込みください。

【申込期限】9月30日(火)

申・問市福祉課 地域福祉係

☎35-1115(課直通)

令和7年度特産品ブランド認証の申請を受け付けます

市では、市内の優れた特産品等を「えびのブランド」として認証することにより、商品の付加価値を高め、消費者等に地域イメージを高めることで、優良商品の販路拡大や地域産業の振興を図ります。

【申請できる事業者】

- (1) 市内に本店または事業者等を有していること
- (2) 加工食品、民芸品の生産・加工・製造のいずれかを行い、かつ、自社商品として販売していること
- (3) 市内で生産された食肉について不必要な部分を取り除き、形を整えられた肉を自社商品として販売していること

※この制度は、事業者ごとに特産品を認証するため、他の事業者がすでに認証されたものと同様の品物であっても申請することができます。

【認証品、認証事業者の取り扱い】認証を受けた事業者には認証書が交付され、認証期間中は別に定める認証マークの使用ができます。また、認証品は、えびのブランドとして市ホームページ等で広く周知します。

【受付期間】7月10日(木)～8月8日(金)

【申請方法】申請書類を市観光商工課商工係に直接、または郵送(8月8日まで必着)で提出してください。

※申請書類は、市ホームページからダウンロードするか、



市観光商工課で取得できます。

申・問市観光商工課 商工係

☎35-3728(直通)

道路への倒木・枝の張り出しにはご注意ください

道路に竹木が張り出して、通行の支障になったり、標識が見えづらくなったりしている場所では、事故が発生する危険があります。また、それがもとで事故が発生すると、竹木が生えている土地の所有者に責任を問われる場合があります。

道路沿いの土地の所有者は、竹木の伐採や枝払いなど、適正な管理をお願いします。強風や大雨の後、木が倒れたり、折れた枝が垂れ下がったりしやすいので、特に

祝! 100歳 いつまでもお元気で

5月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



山野 ミカさん
(東原田)

人 口 >>

15,637人(前月比 -40人)

男性/7,410人(-17人) 女性/8,227人(-23人)

転入/31人 転出/43人 出生/4人 死亡/32人

世帯数 >>

7,597世帯(前月比 -21世帯)

(令和7年6月1日現在)

注意してください。

なお、緊急時は、道路通行の支障となる竹木などを予告なく伐採・撤去することがあります。ご理解をお願いします。

問市建設課 管理係(市道)

☎35-3724(課直通)

問小林土木事務所(国・県道)

☎23-5165

■ごみのおはなし

【ウォーターサーバーのボトルの出し方】

自宅で使うウォーターサーバーのボトルは、容器を見て、プラマークやペットボトルのマークがついているかどうか確認してください。

マークがついていない場合は、燃やせるごみの袋に入れてください(つぶしても構いません)。



→つぶさずに
ペットボトルの
袋に入れる



→つぶさずにプ
ラスチック製容
器包装の袋に入れ
る



問市美化センター

☎33-5782

Editor's >>

特集でインタビューさせていただいた野間さんご夫婦。お話ししていると、とても仲の良さが伝わってきました。皆さんも元気なうちから検診を受けましょう。(米原) 5月末、ミヤマキリシマの撮影でえびの高原のつつじヶ丘に行きました。快晴の空の下、咲く花々はとてもきれいでした。(中川)



今月の表紙 >>

えびの高原のつつじヶ丘のミヤマキリシマ。5月下旬から6月上旬に見頃を迎えます。今年も咲き誇る花を一目見ようと多くの観光客が訪れていました。

今月の納税 >>

個人市県民税 第1期 介護保険料 第2期

6月30日(月)までに納めましょう。

7月の行事予定

※各行事については、変更になる場合があります。

日付・曜日	行事名・会場・時間
週間・月間行事	
7月 1日 (火)	母子手帳交付 (こども家庭センター 9:30～11:00) ※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談 (市民環境課 10:00～15:00) 臨時ショップ (ソフトバンク (ワイモバイル) の日) (えびの駅 10:00～16:00)
7月 2日 (水)	人権相談 (市役所 1-1 会議室 10:00～15:00) 行政相談 (市役所 1-1 会議室 10:00～12:00) 心配ごと相談 (総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00 まで) 臨時ショップ (ソフトバンク (ワイモバイル) の日) (えびの駅 10:00～16:00)
7月 3日 (木)	
7月 4日 (金)	
7月 5日 (土)	美化センター稼働日 (8:30～12:00)
7月 6日 (日)	
7月 7日 (月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
7月 8日 (火)	消費生活相談 (市民環境課 10:00～15:00) アルコール家族教室 (小林保健所 13:30～15:30)
7月 9日 (水)	図書館・歴史民俗資料館休館 心配ごと相談 (総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00 まで)
7月 10日 (木)	年金移動相談 (市役所 AB 会議室 10:00～15:00) ※要予約 ☎ 0986-23-2571 (都城年金事務所)
7月 11日 (金)	
7月 12日 (土)	美化センター稼働日 (8:30～12:00)
7月 13日 (日)	
7月 14日 (月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
7月 15日 (火)	母子手帳交付 (こども家庭センター 9:30～11:00) ※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談 (市民環境課 10:00～15:00) 農業用廃プラスチック集積日「ポリフィルム・塩化ビニール」(最終処分場 9:00～15:00 ※塩化ビニールは 13:00～) ひきこもり・こころの健康相談 (小林保健所 13:30～15:30) ※要予約 ☎ 23-3118 スマホ教室 (真幸地区コミュニティセンター 10:00～14:00) ※要予約 ☎ 35-3714 (企画課情報係) 道の駅定休日
7月 16日 (水)	オレンジカフェよかとこ (図書館学習室 9:30～11:30) 心配ごと相談 (総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00 まで)
7月 17日 (木)	無料法律相談 (総合福祉センター 13:30～16:30) ※要予約 ☎ 35-2800 (社会福祉協議会)
7月 18日 (金)	
7月 19日 (土)	京町温泉夏祭り花火大会 (京町川内川河川敷 [花火打ち上げ] 20:30～)
7月 20日 (日)	美化センター稼働日 (8:30～17:00) 県内一斉消毒の日 (畜舎等の消毒を徹底しましょう) 家庭の日
7月 21日 (月)	
7月 22日 (火)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 消費生活相談 (市民環境課 10:00～15:00) 臨時ショップ (ドコモの日) (えびの駅 10:00～16:00)
7月 23日 (水)	心配ごと相談 (総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00 まで) 臨時ショップ (ドコモの日) (えびの駅 10:00～16:00)
7月 24日 (木)	市民交流喫茶 (国際交流センター 10:00～11:30) 公証人無料相談 (総合福祉センター 13:30～16:00) ※要予約 ☎ 35-2800 (社会福祉協議会) わかちあいの会 [自死遺族のつどい] (小林保健所 13:00～15:00)
7月 25日 (金)	
7月 26日 (土)	美化センター稼働日 (8:30～12:00)
7月 27日 (日)	
7月 28日 (月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
7月 29日 (火)	母子手帳交付 (こども家庭センター 9:30～11:00) ※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談 (市民環境課 10:00～15:00) 外国人のための日本語交流会 (国際交流センター 13:00～15:00)
7月 30日 (水)	心配ごと相談 (総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00 まで)
7月 31日 (木)	



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



市観光商工課公式
Instagram



市観光商工課公式
Instagram (外国人向け)



「マチアイ」
マチを好きになるアプリ



※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。